

# 集中講義のお知らせ

講師

関西学院大学工学部

教授 千代延 大造 先生

タイトル

「確率論の極限定理について  
--大偏差の確率を中心に」

\*\*\* 講義内容 \*\*\*

コイン投げを繰り返し行くと、大数の法則より表の出る頻度は $1/2$ に近づいて行きます。したがって、投げる回数が多い時、表が出る頻度が $2/3$ 以上である確率は非常に小さくなりますが、それを定量的に捉える理論が大偏差原理です。

本講義では確率論の極限定理の一つである大偏差原理を入門レベルから解説します。

1. 極限定理(大数の法則, 中心極限定理)の復習.
2. 独立確率変数列に対する大偏差原理, クラメル の 定理

科目名  
(科目番号)  
対象年次

3年次： 特別講義Ⅶ(数理305)  
4年次： 解析学特論Ⅳ(数理436)  
院 生： 数理解析学特別講義Ⅴ

期 間

平成25年6月18日(火) ～6月21日(金)

時 間 割

日時 (時限)	6. 18 火	6. 19 水	6. 20 木	6. 21 金
2	408	407	407	407
3				
4	408	407		407
5			407※	

担当教員

… 杉浦 誠

※ 6/20(木)16:30～17:30談話会があります。

登録方法

… 数理科学科事務室の名簿へ直接記入して下さい。

登録期間

… 平成25年5月23日(木)～ 平成25年6月13日(木)